

06. 養護教諭

熊本市立城西中学校

養護教諭 古家 華凜

(令和2年度採用)



養護教諭の業務、校務分掌等

養護教諭の職務は、児童生徒と職員の心身の健康管理です。学校の実態に応じて、保健体育や学活の授業にT.Tとして参画したり、近隣の小学校と連携しながら生徒保健委員会活動を進めたり、関係機関との連携の窓口となって情報共有を行ったり、保健室での対応に限らず様々な業務を行っています。

保健室対応の中では、生徒が自分で意思決定する機会を作ることを大切にしています。けがや体調不良の対応の際には、けがの状況や生活リズムと一緒にふり返りながら、予防のための行動を考えさせます。自分で決めたことをその後の生活に活かして行ってほしいと思っています。

養護教諭の魅力

全校生徒と経年的に関わることができるのが、養護教諭の一番の魅力だと思います。普段見せない表情を保健室でみせる子どもは多いので、子どもたちの様々な一面も知ることができます。子どもたちから元気をもらう場面も多いですし、3年間を通じて成長を感じたときには嬉しくなります。



私の失敗談(失敗から学んだこと)

一人職のため、「自分で全部頑張らないと！」と張り切りすぎて、校内研修や健康診断など上手く進められなかった事が山ほどあります。悩んだ時に同僚、先輩・同期の養護教諭の先生方に話を聞いていただき、一人で抱え込まず相談しながら進める大切さにも気づくことが出来ました。たくさん失敗しながら、学び成長していきたいと思っています。

私の働き方改革 work life valance

勤務校では週1回程度の定時退勤日が設けられており、その日は仕事を切り上げて早めに退勤するようにしています。管理職、同僚の先生方も温かい目で見守りサポートしてくださるため、困った時にはいつでも頼ることが出来る職場に感謝しています。

休日は家でゆったりと過ごします。最近は気分転換や体力向上も兼ねて、友人と身体を動かすようにもしています。

熊本市立学校教員を志願する方へのメッセージ

養護教諭は一人職ですが、熊本市では先輩養護教諭の先生方の実践から学ぶ研修会や、不安や悩みを相談しやすい体制が充実しており、自分自身も学びながら、周りに支えられながら仕事ができる環境が整っています。一緒に働ける日を楽しみにしています。

※この掲載内容は、令和4年1月時点の内容です。

